

報道関係者 各位

新型インフルエンザ患者の死亡について

11月12日、神奈川県川崎市より、新型インフルエンザ患者の死亡について、別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

平成21年11月12日

報道発表資料

新型インフルエンザが確認された死亡例の発生について

市内で肺炎により亡くなられた患者から新型インフルエンザウイルスが確認されましたので、次のとおりお知らせします。心より御冥福をお祈りいたします。

なお、報道に際してはお亡くなりになった方及び御遺族のプライバシーに十分配慮していただくようお願いいたします。

1 患者の概要

市内在住の91歳、男性

基礎疾患：慢性閉塞性肺疾患、外傷による半身不随

2 経過

11月10日（火） 自宅で食事中に嘔吐し、呼吸困難となり意識レベルが低下したため、市内医療機関に入院。

入院時、体温35.9℃、肺炎の所見あり。

呼吸・循環の管理と抗菌薬による治療開始。

インフルエンザ簡易検査でA型陽性。

11月11日（水） 午後1時15分、永眠される。

11月12日（木） 衛生研究所のPCR検査にて、新型インフルエンザ（A/H1N1）検出。

3 死亡原因

肺炎

《問合せ先》

川崎市健康福祉局健康安全室

新型インフルエンザ・防疫対策担当

電話200-2432